

# Financial Review

## 財務概況

### Consolidated Operating Results 経営成績

#### 売上高

当期の売上高は1,779,940百万円と前期に比べ4.9%増加いたしました。半導体、電気・電子部品市場が活況を呈したことから制御機器事業で、また製造業の工場建設等設備投資関連工事が活発であったことに加え、省エネ工事を積極的に販売したことからビルシステム事業で増収となりました。産業システム事業では東南アジア経済の回復の遅れにより、輸出売上が前期に比べ減少したことから減収となっており、ビジネスセグメント別では、跛行性が見られました。

#### 営業費用

売上原価率は62.3%と前期に比べ2.4%低下しました。基幹3事業で積極的なコストダウンと間接部門の合理化等の努力が確実に成果となり、それぞれ原価率が改善しています。

販売費及び一般管理費は、55,388百万円と前期に比べ5.3%増加しましたが、売上高に対する比率は、前期と同じ31.1%でした。一般管理費に含まれている研究開発費は積極的な投資を実施した結果、8,674百万円と前期に比べ15.9%増加しました。

#### 営業利益

増収と原価率の改善効果が販売費及び一般管理費の増加を吸収し、営業利益は前期に比べ62.5%増加の11,694百万円となりました。増収であったビルシステム事業、制御機器事業で増益となり、また産業システム事業でも、海外市場での損失縮小と国内市場の収益回復から大幅に損失幅を縮小させました。

#### 特別損失

退職給付会計の適用に伴う退職給付債務積立不足額の一括償却額18,984百万円、工場用地(神戸市)の評価損2,000百万円、投資有価証券評価損771百万円等22,385百万円を特別損失に計上いたしました。

#### 税金等調整前当期純損益

税金等調整前当期純損益は9,576百万円の損失となりました。営業利益では増益となったものの、特別損失の計上により損失計上を余儀なくされました。

#### 当期純損益

税効果調整後の当期純損益は5,918百万円の損失となりました。赤字決算となりましたが、退職給付会計の適用に伴う特別損失の計上による一過性のものであります。

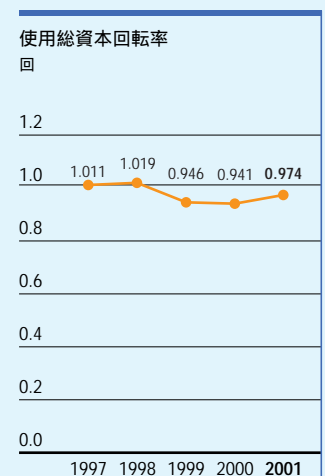
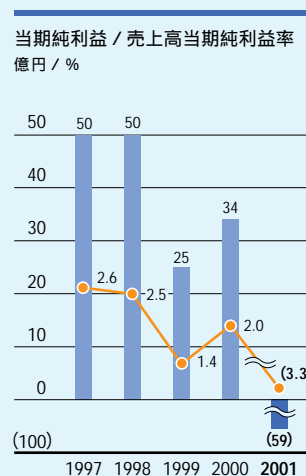
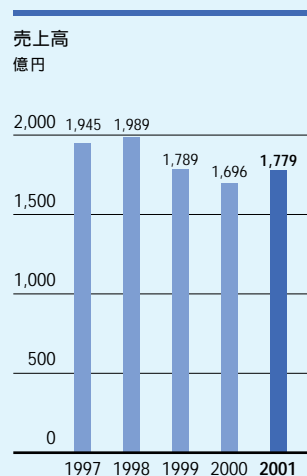
### Financial Position 財政状況

#### 資産

流動資産は増収から売上債権は増加したものの、現金及び預金が自己株式の取得による支出のため、大幅に減少したことから135,162百万円とほぼ前期末並みとなりました。

有形固定資産は、工場用地(神戸市)の評価損2,000百万円を計上したことから18,386百万円と前期末に比べ9.8%減少いたしました。

投資有価証券は金融商品会計の適用により評価益2,150百万円を計上しました。また退職給付債務積立不足額の一括償却を実施



したことから繰延税金資産が大幅に増加し、投資その他の資産は40.5%増加しました。

### 負債・株主資本

当期末の流動負債及び固定負債合計では、前期末に比べ、35.4%増加し、86,604百万円となりました。仕入債務、借入金及び退職給付引当金が前期末に比べ増加いたしました。

株主資本は損失計上と利益による自己株式の消却を実施したため前期末に比べ13.2%減少の99,495百万円となりました。株主資本比率は53.4%と前期末に比べ10.6%低下いたしました。

## Cash Flows キャッシュ・フロー

当期の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純損失の主要因が退職給付債務積立不足額の一括償却であるため、損益要因からの資金は増加となりましたが、財務活動による資金が減少となったことから、前期に比べ11,381百万円減少し、資金の期末残高は32,859百万円となっています。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、3,027百万円となっています。税金等調整前当期純損失9,576百万円に退職給付引当金の増加額20,545百万円を加味すると大幅な資金の増加となっているものの、売上債権の増加9,275百万円、法人税等の支払額が4,493百万円等資金の減少があり、結果として資金の増加となりました。

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、3,168百万円となっています。これは、主に、有形固定資産の取得3,150百万円によるものです。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、11,224百万円となっています。これは、主に、利益による株式消却を目的とする自己株式の取得による支出9,895百万円、配当金の支払額1,125百万円によるものです。

## Business Segment Information ビジネスセグメント情報

最近2期間のビジネスセグメント別の業績は次のとおりです。

|          | 単位：百万円  |         | 増減率   |
|----------|---------|---------|-------|
|          | 2001    | 2000    |       |
| 売上高      |         |         |       |
| ビルシステム   | 88,319  | 82,335  | 7.3   |
| 産業システム   | 49,609  | 51,918  | (4.4) |
| 制御機器     | 35,706  | 32,104  | 11.2  |
| その他      | 10,937  | 8,500   | 28.7  |
| セグメント間消去 | (6,631) | (5,223) | -     |
| 連結       | 177,940 | 169,634 | 4.9   |
| 営業利益     |         |         |       |
| ビルシステム   | 11,008  | 8,930   | 23.3  |
| 産業システム   | (817)   | (2,351) | -     |
| 制御機器     | 1,700   | 611     | 178.3 |
| その他      | (190)   | (40)    | -     |
| セグメント間消去 | (7)     | 48      | -     |
| 連結       | 11,694  | 7,198   | 62.5  |

